

大和長谷寺の

しょうみょう

聲明

〽 仏教音楽の世界 〽

日本伝統の文化、仏教音楽“聲明”
千年の古から受け継がれてきた
歴史を体感する

2024年4月5日(金)

18時30分開演 (18時開場)

小金井 宮地楽器ホール
大ホール

〒184-0004 東京都小金井市本町6-14-45
<https://koganei-civic-center.jp/>

発達性ディスレクシア児童支援
チャリティーコンサート

東京小金井ライオンズクラブ
45周年記念事業

◆チケット料金： **全席自由 3,500円**

◆チケット購入に関するお問い合わせ：

◇東京小金井ライオンズクラブ事務局 (月・水 9時～15時)
TEL 042-384-5453 FAX 042-385-8858

◇小金井宮地楽器ホール 2階事務室窓口(10時～19時)
TEL 042-380-8077 ※第2・第3火曜日休館

写真協力：公益財団法人日本伝統文化振興財団
(DVD「真言宗 豊山聲明二箇法要付 大般若転読会」(VZBG-61)より)

出演：迦陵頻伽聲明研究会

主催：東京小金井ライオンズクラブ



大和長谷寺の聲明

仏教音楽の世界

声明についての解説

声明は、仏様の教えを讃える仏教聖歌です。もとは古代インド学問のひとつで「言葉の学問」（シャブダ・ヴィドヤ）を意味し、仏教とともに伝わってきました。

現在、真言宗で唱えられている声明は、9世紀のはじめ弘法大師空海より伝えられたものですが、天台声明とともに、平曲や謡曲、浄瑠璃や浪花節、はたまた落語など、日本の古典芸能の成立に大きな影響を与えました。しかし明治以降、日本の音楽教育が西洋一辺倒となり、日本の伝統音楽の多くは忘れ去られてしまいました。

1996年の国立劇場声明公演以降、声明はその歴史と音楽性において、キリスト教のグレゴリオ聖歌とともに、優れた宗教音楽として今日高い評価を得ています。

このたびの公演では、僧侶がいつせいに大音声で、経本をアコーディオンのように扱いながら読みあげ、所願成就を祈願する大般若転読とともに、「日本人の魂のふるさとの音楽」としての声明を、楽しんでいただけたら幸いです。

小金井市金藏院住職 孤嶋田昌
（東京小金井ライオンズクラブ在籍）

出演

かりょうびんがしやうみやうけんきやうかい
迦陵頻伽聲明研究会



公演の流れ

第一部 声明の解説

ひとくちに「声明」といっても、作られた国・言語よって歌唱法や楽譜（博士）に違いがあります。初めての方にもお愉しみ頂ける様に簡潔に解説いたします。

第二部 大般若転読会

玄奘三蔵が天竺（インド）から中国に伝えた「大般若経」。600巻からなるその経を誦することは、現世に置いて大きな平安がもたらされると信じられてきました。600巻を読むために編み出された「転読」という技法を用い、人々の幸福を願う法要をご覧いただけます。

私達ライオンズクラブは、2000を超える国・地域で100年を超え活動する世界最大規模の国際的奉仕団体の集合体です。東京小金井ライオンズクラブは、1979年（昭和54年）5月20日に国際協会の認証を受け、地域の社会への奉仕を目的としてこの地に誕生して以来、様々な地域貢献活動を行い、今年45周年を迎えることができました。これまで関わって頂いた全ての皆様へ感謝いたします。

本公演では、奈良大和長谷寺（本山）より日本最大を誇る大観音大面軸のレプリカ（通常本山にて保管）がお目見えします。室町時代（1495）に消失したご本尊の設計図として高野紙430枚を使って描かれた高さ1.6mを誇る日本最大の面軸を正確に模した貴重な面軸となります。

もともと、この大面軸は「出開帳」といって長谷観音の大きさを伝えるために方々に運び人々に見せていたと言われていました。国宝指定されている大和長谷寺本院本堂に安置されているご本尊、そのお姿をここ東京小金井の地で体感して頂ける事も、本公演の魅力の一つです。

小金井 宮地楽器ホール <https://koganei-civic-center.jp/>

〒184-0004 東京都小金井市本町6-14-45
TEL:042-380-8077 FAX:042-380-8078

最寄りの交通機関

- 電車 JR中央線「武蔵小金井駅」南口駅前
- バス 小田急バス、関東バス、西武バス、京王バス
「武蔵小金井駅」下車 徒歩1分

